

Trajan CB Emitters

はじめに

TrajanCBエミッターをお選びいただき、誠にありがとうございます。「コンスタントボア」と呼ばれる一定内径を特徴とするTrajan CBエミッターは目詰まりを防ぎ、機器の稼働停止時間を短縮するように開発されています。

本クイックガイドは、重要な安全情報、正しい使用方法、および実用的なトラブルシューティングのヒントをご紹介します。

適用用途

Trajan CBエミッター（内径：10 μm および20 μm ）は、低流量用途向けに特別に開発され、優れた性能と高耐久性を備えています。



重要な事項

安全情報



- エミッターの取り扱い時には、予期せぬ破損に備えて安全メガネと手袋の着用を推奨します。
- エミッターが破損した場合や交換する際は、ガラスの廃棄に関する現地の規定を遵守してください。

取り扱いおよび操作上の注意事項

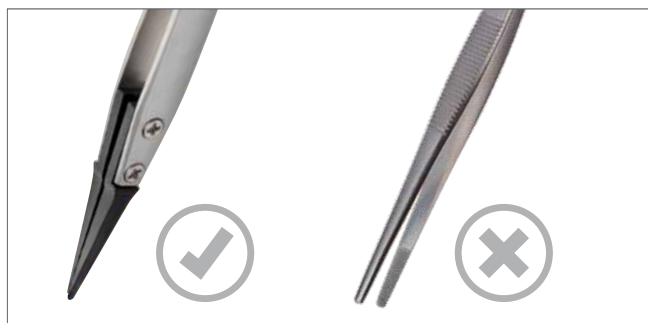
- 指で締める程度に留めることを推奨します。エミッターを過度に締め付けると破損の原因となり、デッドボリュームの発生や機器の汚染リスクが生じる場合があります。
- 内径の小さいエミッターは、部分的な閉塞が起きた場合、システム内の背圧が高くなるおそれがあります。背圧が高くなると、エミッターが継手や接続部から外れる原因となります。

サンプル調製と清浄度

定径エミッターを使用する場合でも、サンプルの特性によって目詰まりのしやすさが異なるため、適切なサンプル調製は重要です。定径構造は、目詰まりのリスクを最小限に抑えます。

取扱説明

- エミッターを取り扱う際は、金属製のピンセットの使用を避けてください。フューズドシリカや金属コーティングに修復不可能な損傷を与えるおそれがあります。



- ラベルのミシン目に沿って切り離し、エミッターのパッケージの蓋を開けてください。



- 非導電性のピンセットを使用して、パッケージからエミッターを慎重に取り出してください。金属コーティング（ある場合）やエミッターの先端には触れないようにしてください。



- PEEKスリーブとゼロデッドボリューム (ZDV) ユニオンを使用して、エミッターを慎重に取り付け、位置を正確に合わせ、締め付けすぎないようにしてください。



Trajan CB Emitters

5. 組み立てたアセンブリをイオン源にしっかりと接続し、位置を正確に調整して固定してください。



保管と安定性

容器は室温で、できれば清浄な環境で保管してください。エミッターを取り出していないときは、空気中の塵や異物によるエミッターの汚染を防ぐため、容器の蓋を閉じておくことを推奨します。

アクセサリ（取付用）

Part number	Description	Qty
063302	Trajan CB Emitter PEEK sleeve, 1/32" OD x 0.38 mm ID x 20 mm L	5

廃棄

認可された廃棄物処理施設または業者での廃棄については、現地の規制を参照してください。パッケージは可能な限りリサイクルしてください。

トラブルシューティング

一般的な問題については、装置のトラブルシューティングガイドを参照してください。



パフォーマンスの低下:

- a. 電圧をオフにし、先端に液滴が滞留していないか確認してください。先端に液滴がある場合、流れは妨げられています。エミッター先端に損傷がないか確認してください。



電圧をオフにした状態で先端に液滴がない場合:

- b.i エミッターの接続部に液体が溜まっていないか確認してください。液体が溜まっている場合は、接続部を締め直すか、接続し直してください。
- b.ii 液体が溜まっていない場合、エミッターの接続を緩め、トランスファーラインに液体があるか確認してください。トランスファーラインに液体がある場合、エミッターが詰まっています。エミッターを交換してください。
- b.iii トランスファーラインに液体が確認されない場合は、機器のマニュアルに従い、上流側の他の接続部を確認してください。

Information and support

For assistance connecting your emitter to the mass spectrometer, or for troubleshooting support, contact techsupport@trajanscimed.com